

ほたる

第1回

蛍



天理市街地を流れる
布留川のゲンジボタル

舞う、町づくり

川は地域を映す心の鏡

日時：2017年6月3日（土）午後6時～午後7時15分

終了後にホタル観察会があります

会場：天理市役所1階ロビー

2017年度のテーマ

「エコ・シティ」天理に向けた 産官学民協働の地域づくり

基調講演 「ホタル舞う町づくり 川は地域を映す心の鏡」

講師：佐藤 孝則（天理大学おやさと研究所教授）

ワークショップ 「エコ・シティ」天理を目指して

ファシリテーター：関本 克良（天理大学総合教育研究センター准教授）

第2回 「街路樹の再生 ～イチョウの健康診断～」

講師：川波太（天理高校教諭）、天理高校の高校生

日時：7月13日（木）18：00～19：30

会場：天理駅 南団体待合所



問い合わせ 天理大学エコキャンパス実行委員会

電話：0743-63-9012（月～金 9:00～17:00）

主催 天理大学

共催 天理市 天理市環境連絡協議会 NPO法人環境市民ネットワーク天理

天理大学まほろばエコロジー講座 2017年度 年間計画

開催趣旨：「天理大学エコキャンパス宣言」の7つの基本方針に則り、天理大学教職員、学生及び地域の人々に対して環境やエコについて学ぶ機会を提供することで、産官学民協働による「エコ・シティ」天理の実現を目指す。

2017年度テーマ

「エコ・シティ」天理に向けた産官学民協働の地域づくり

- | | | |
|-----|---------|------------------------------------------------|
| 第1回 | 6月3日 | 「ホテル舞う町づくり — 川は地域を映す心の鏡 —」 |
| 第2回 | 7月13日 | 「街路樹再生 ～イチョウの健康診断～」 |
| 第3回 | 10月 | 「あなたも山の辺の道ボランティアガイドをやってみませんか？
山の辺の自然と歴史を学ぶ」 |
| 第4回 | 11月 | 「山の辺の原風景と大和路みかんをたずねて」 |
| 第5回 | 2018年1月 | 「天理市の新リサイクルセンターって何？」 |
| 第6回 | 2月 | 「天大生が見てきたドイツの環境都市フライブルグ」 |

天理大学エコキャンパス宣言

天理大学は、地球環境問題の重要性を認識し、環境保全に配慮した教育・研究の充実を図るとともに、緑あふれるキャンパス内の自然環境を大切に、ものを大切にする心の涵養に努めます。また、建学の精神に基づく「貢献性」、すなわち他者への献身を行動の指針に掲げ、そのためのひのきしん(建学の精神に根ざすボランティア活動)の実践を学生と教職員が「一歩一歩」になって推進することをめざします。

環境汚染は人間生活のあらゆる分野に影響を与え、その改善には地域社会を構成するすべての組織や住民が協働して取り組むことが重要です。そこで、「この世は神のからだ」という教えに基づき、天理大学は環境問題をグローバルに考え、ローカルな局面においてその改善策を実施するという「二つ二つ」の視点、すなわち「グローバル」な視点で環境負荷の低減を図り、循環型社会に適った天理大学のエコキャンパス化を推進することをここに宣言します。

本学は、以下の基本方針を実行するため、学生・教職員で構成された実行委員会等を設置し、基本計画を策定してエコキャンパス化を図ります。

基本方針

1. 節水・節電・省エネに努めます。
2. ごみの排出抑制と適切な処理および資源ごみのリサイクル化に努めます。
3. 自然的・歴史的景観を活かした環境美化・保全に努めます。
4. 環境ボランティア活動の推進に努めます。
5. 企業、行政、住民との協働による地域の環境保全に努めます。
6. 授業や実習をとおして環境意識の向上に努めます。
7. 国内外の環境先進大学との情報交換に努めます。

平成24年4月23日

天理大学長 飯沼政彦